

平成19年6月25日

お客様の意見等を踏まえた平成18年度経営改善項目等の公表について

秋田信用金庫

当金庫では、「金融改革プログラム」における「利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立」を推進するため、利用者の声を把握する取組みとして、平成18年9月に「お客様の声アンケート」を実施し、その結果を同年11月に半期開示ディスクロージャー誌およびホームページにおいて公表致しました。

「お客様の声アンケート」では当金庫に対する満足度は高いという結果となった反面、情報開示や地域貢献活動においてアピール不足であるといった点や、その他多数の貴重なご意見をいただきました。

この結果を踏まえて、平成18年度中に下記の経営改善項目を実施しましたので、ご報告致します。

記

1. お客様の多様な商品ニーズに応えるため、平成19年1月9日、全期間固定金利型住宅ローン「視界良好」を発売致しました。この商品は、ご融資期間が最長35年で、金利は20年以内で優遇金利の場合3.10%、20年超35年以内で優遇金利の場合3.25%となっております。
全期間を固定金利とすることで、お客様の返済額は返済最終回まで変わりなく長期的な生活設計が可能となりました。
2. より業務に精通した職員の育成のため、職員17名をそれぞれ2～3ヵ月間にわたり通常業務から離し子会社「あきしん総研」へ派遣し、目利き力や財務分析能力の向上を目的とした研修を実施致しました。
3. 取引先企業に対する経営相談・支援機能強化のため、毎月第二・第四土曜日「あきしん土日相談センターにおける公認会計士による無料経営相談」を実施致しました。43社が利用し約4割の企業が経営改善計画書の策定等の企業再生に着手しました。

また、公認会計士を講師に迎えた少人数制の「あきしん経営塾」を開講致しました。半年間で4回の講座には、取引先の企業後継者や若手経営者の中から1期・2期各10名の20名が受講しました。次世代を見据えた経営力の養成、自己啓発の手助けなど、経営基盤の強化に向けたサポート相談機能の充実を図りました。

以上